

まんすりー 全旅連情報

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館4F

TEL 03-3263-4428 / FAX 03-3263-9789

発行日：令和5年6月1日

6月号 2023

Vol.319



「宿ネット」 <http://www.yadonet.ne.jp/>

全旅連正副会長会議開催	1
全旅連青年部第55回定時総会開催	2
全旅連女性経営者の会 (JKK) 総会開催	4
第26回「人に優しい地域の宿づくり賞」の各賞内定	5

温泉文化ユネスコ登録目指し推進協議会発足	6
全旅連会議開催／経営ワンポイントアドバイス	7
全旅連協定商社会名簿	8

第1回全旅連正副会長会議開催 議題に税制改正要望、令和5・6年度の専門委員会

全国大会のスケジュールやスローガンなど承認 全旅連通常総会は6月13日愛媛で開催

全旅連会議室で本年度第1回正副会長会議を開催した＝写真＝。議事内容は次の通り。

【報告事項】オーディ



ジャパンは全旅連と協力し、2023年末までに全旅連加入の旅館・ホテルの50カ所に100基のオーディ純正EV充電器を無償設置していく方針を明らかにした。同件は、正副会長会議では審議事項に移され、承認された。(2)日本温泉協会、全旅連、日本旅館協会の3団体は4月24日、「温泉文化」ユネスコ無形文化遺産全国推進協議会を設立した(6ページに関連記事掲載)。(3)全旅連は国内宿泊旅行の需要喚起事業を令和5年7月1日から令和6年3月31日まで実施していく。活動指標として旅行喚起イベント、PRチラシ等の作成、配布。集客キャンペーンの実施などを挙げている。(4)宿泊事業者と旅行会社の間で非効率になっている業務を一元化して生産性を向上させ、人手不足をはじめとした諸課題の解決の一助になる仕組みを作りたいとし、情報集約における業務効率化・DX化や災害時の情報集約の効率化を目指して「観光産業共通プラットフォーム」を構築する準備を進めている日本旅行業協会から「観光産業共通プラットフォーム」の案内とともに参画への依頼があった。これは「全国の宿泊事業者が実施内容の詳細や参画に向けた手続方等についてはYouTubeによる動画説明(40分)を確認したのち、申し込み用URLより申し込み画面に入り、必要事項の入力をお願いしたい」(宿泊事業者の参画に対する費用は無料)としている。視聴のためのURLはJATAのホームページ(「JATA」)で検索し、「JATA一般社団法人日本旅行業協会」をクリックするとホームページのトップ画面に「観光産業共通プラットフォームのご

令和6年度に向けた旅館業の税制改正要望(案)

1.旅館業は装置産業であることから、固定資産税に係る土地評価及び建物評価制度の抜本的な見直しをされたい。特に建物の設備投資について償却期間を短縮されたい。2.消費税については、令和3年4月1日より総額表示が義務付けられたが、価格表示については事業者以外税を含む表示価格を認められたい。3.目的税である入湯税は、その用途を「鉱泉源の保護・管理」に限定されたい。その用途を厳守できない場合は、廃止されたい。(検討) 4.事業所税の軽減を図られたい。5.交際費については、非課税とされたい。(中小企業庁・厚生労働省・生活衛生中央会と共同要望) ※各項目には「理由」を付記

案内」の入り口から入る。第一次申込締切日2023年6月16日。本件の問い合わせ(メールのみとされている)＝日本旅行業協会国内旅行推進部(担当：大田、野浪)。E-mail:kokunai@jata-net.or.jp (5)「人に優しい地域の宿づくり賞」の受賞者内定(5ページに掲載)。(6)各ブロック会からの報告。(7)全旅連青年部4月21日、出向者、都道府県部長、約130名が議員会館に集結し、国会議員約390名に対し、持続可能な地域となるような事業再生の支援、地域一体となった観光地・観光サービスの高付加価値化補助金の計画的・継続的な実施など4項目の支援要望を行った。

【協議事項】(1)令和6年度旅館業の税制改正要望(案)の件(別掲)。(2)第101回全旅連全国大会のスケジュールと大会スローガン等の2議案を承認。

【審議事項】(1)令和4年度事業報告並びに収支決算報告。(2)全旅連協定商社の新規入会案(4社＝株式会社お宿ポータル、trippla株式会社、株式会社タカショーデジテック、鉄道情報システム株式会社)。(3)令和5年度の役員改選。(4)令和5・6年度の観光立国推進、情報・新価値創造、金融対策・経営改善、次世代人材育成、次世代人材育成の各委員会による体制案の全議案を承認。また、(1)全国旅館ホテル事業協同組合の関連議案。①令和4年度事業報告並びに収支決算報告 ②令和5年度事業計画案並びに収支予算(案)。(2)全旅連理事会・通常総会の開催日と場所(6月13日/今治国際ホテル)の2議案を承認。

全旅連青年部第55回定時総会開催 『観光を基幹産業に』では第1歩を進めた』と星部長

令和5・6年度の塚島体制スタート
『温故知新』～今こそ示せ！青年部の矜持を～』がスローガン

全旅連青年部（星永重部長、1096会員）は4月20日、東京・千代田区の砂防会館で令和5年度第55回定時総会を開き、塚島英太氏（長崎県、ホテル長崎）の第26代青年部長就任と任期2年間の新役員をはじめ、議題とされた事業計画案など全議題を承認した。



握手する塚島新部長（左）と星前部長

総会冒頭にあいさつした星部長は「この2年間、『観光を日本の基幹産業に～Keep Trying～』のスローガンのもと、基幹産業として日本経済を牽引する政策提言、自立した組織体制の強化など数々の活動を以って、その第1歩を踏み出すことはできた。塚島体制ではその1歩目から大きく2歩目、3歩目としっかりと前進していくことを願っている」と述べ、期待を寄せた。それはまた、来賓の細田博之衆議院議長・観光産業振興議員連盟会長、観光庁観光産業課の柿沼宏明課長、全旅連第7代会長・全旅連青年部第9代部長の小原健史氏、全旅連次期会長予定者の井上善博氏、全旅連女性経営者の会（JKK）の高橋美江会長の5氏のあいさつでも示され、「青年部の皆さんと心を合わせて観光を日本の基幹産業とすべく、頑張っていきたい」の言葉も添えられた。

塚島新体制では、令和5・6年度全旅連青年部のスローガンを『温故知新』～今こそ示せ！青年部の矜持を～“IMPOSSIBLE IS NOTHING”』とし、7つの柱を軸に事業を推し進めることによって業界をさらなる高みへと引き上げ、観光立国・地域創生の中心で光り輝く観光宿泊産業の確立を目指していくことになった。

持続可能な青年部活動の構築を目指すものであり、また、先人達より託されたバトンでもあるとした7つの方針とは、『気付きと学び、研鑽の場』組織×個の力、『稼げる地域・産業の実現』、『観光宿泊産業確立へ！組織強化と広報活動』、『宿泊産業の未来を創る政策活動』、『次世代人材育成・雇用の安定と確保』、『流通と観光DXのニューノーマル』、『団体の垣根を越え、想いを紡ぎ次代に繋ぐ』の7つの方針で、本部各分会・委員会はこの方針に合わせた設置となった。

塚島体制の主な役員は次の通り。部長＝塚島英太



「取組むべき課題は多岐にわたるが、喫緊の課題解決から3年後、4年後を見据えた中長期の視点に立った青年部らしく果敢に挑戦できる組織運営を行っていききたい」とした定時総会



歴代部長の山口、桑田、鈴木の各氏も出席した定時総会来賓席



新役員を紹介する塚島部長▶

（長崎県）。副部長＝桑島敏彦（北海道）、石川陽己（茨城県）、河本孟徳（京都府）、荒木政臣（鹿児島県）、菅原真太郎（大阪府）、大平修司（徳島県）、篠崎史明（千葉県）。ブロック長＝北海道：長谷川周栄、東北：大沼孝品、北関東信越：大坪喬亮、首都圏：杉山慎吾、東海：西田太郎、北陸：帽子山宗、近畿：下谷直宏、中国四国：吉村龍一郎、九州・沖縄：新福竜太。

定時総会では令和5・6年度組織体制での7委員会の紹介が行われ、担当副部長と委員長らが活動内容について述べた。各委員会の委員長、活動テーマ（『』内）、事業内容は次のとおり。

【総務委員会】担当副部長：桑島敏彦、委員長：沖野恭彰、『時代の変化に応じた全旅連青年部の形成と次代への継承を』、各種会議の設営と運営、管理及び各種業務の効率化の実施、規約、規定等の整備及び改正の提案、各ブロック及び委員会の活動状況の把握と運営サポート、OB会補助対応など。【財務委員会】担当副部長：石川陽己、委員長：堀花織、『～観光のリスタート～に向けて動き出す』、青年部活動に関する会計管理業務、協定商社様との連携による有益な情報交換および発信、新規参入業者様の募集、各委員会活動への適切な資金供与、各委員会と連携した新たな財源確保の模索など。【組織広報委員会】担当副部長：河本孟徳、委員長：岡藤明史、『戮力協心～未来を切り拓く組織の団結と、魅力発信』、青年部員の交流促進、全旅連青年部組織の拡大と定着、全旅連青年部の組織ブランディング、各委員会事業の全国部員に向けた情報発信、観光業・宿泊産業の新たなプロモーション、デジタル・ウェ



写真上11会場で待機する各委員会のみなさん、5・6年度組織体制での7委員会は担当部長と委員長らが活動内容について述べた。写真は総務委員会、財務委員会、組織広報委員会、政策渉外委員会、労務人材委員会、流通DX委員会、未来事業委員会の順



ブマーケティングの研究と活用など。【政策渉外委員会】担当副部長：荒木政臣、委員長：清都俊仁、『政策実現部隊として、共に生き残り、共に未来を創る』、親会、旅政連、日本旅館協会との連携及び相互活動の推進と陳情活動、関係省庁や関連企業との連携及び相互理解の推進、全国の青年部員からの意見の抽出及び情報共有など。【労務人材委員会】担当副部長：菅原真太郎、委員長：小川尊也、『宿泊業の繁栄のために、そして未来ある若者のために、今我々がやるべきことを』、外国人材活用に向けた調査・研究とマッチングスキームの構築、旅館ホテル業界に就職することへの魅力発信事業、業界への就労人材の獲得、生産性向上・DX・労務環境改善各取組の調査・研究、雇用関連補助事業（補助金）の調査・研究。【流通DX委員会】担当副部長：大平修司、委員長：上村領佑、『誰一人取り残さない。持続可能な“Ryokan”を実現する為に』、OTA並びに旅行会社各社との情報共有・連携。関係構築、各委員会・関係省庁・団体・企業との連携、収益最大化の実現、ブロックチェーンの調査・研究、Ryokanブランドの発信。【未来事業委員会】担当副部長：篠崎史明、委員長：森義斉、『次代へ繋ぐ明るい観光未来への再考と発見』、学観連との共同事業（インターンシッ

定時総会懇親会には50人を超す国会議員が出席



祝辞を述べる来賓の細田谷公一、石井浩郎の各議員と井上氏



プ事業）の開催、第七回旅館甲子園の開催など。定時総会ではまた県部長サミットも行われ、観光産業の発達・改善・調整、また、観光産業の連携による観光振興等を行う観光庁観光産業課の柿沼宏明課長による『宿泊産業の進むべき方向性』をテーマとした講演会が実施された。柿沼氏はわが国にとっての観光の意義について言明し、それは、「日本の力強い経済を取り戻す成長戦力の柱であり、また、地域活性化の切り札である」とした。また、旅館の価値とは「地域の歴史、文化等に裏付けされた地域固有のストーリーが集約された地域のショーケースであり、地域に根差す事業者との経済的結びつきが強いことから、地域経済発展の牽引役を務めているということである」と述べ、「今、旅館がやらなければならないのは、旅館に込められた先人たちの想い、さらには地域の伝統・文化・価値等を学び直すことであり、また、宿泊施設に求められるハード、ソフトに関するグローバルスタンダード（世界的な共通の基準）を学ぶことである」と強調。そして最後に、最も重要となる地域づくりについては「全国どこでもあるような画一的な地域ではなく、個性あふれる魅力を持った持続可能な地域を目指してほしい」と結んだ。

全旅連女性経営者の会 (JKK) が総会開催 会長に高橋氏、副会長は吉田、山田の両氏

新たに女性活躍委 (委員長・斎藤育子) 設置
JKK20周年事業実行委 (委員長・小林佳子) も

全旅連女性経営者の会 (会員98名、小林佳子会長) は4月19日、東京・千代田区の砂防会館で令和5年度総会を開催。任期満了に伴う役員改選では、新会長に高橋美江 (栃木県)、副会長に吉田絹江 (会務系)、山田佐知 (事業系) の両氏、各委員長には帽子山麻衣 (会務系総務・財務委員長)、室伏里美 (会務系広報IT委員長)、野澤奈央 (事業系研修委員長)、斎藤育子 (事業系女性活躍委員長)、そして監事には田中美岐、須藤佳子の両氏を選出した。

高橋新会長は『勇気と行動で日本経済を牽引する産業に!!』をスローガンとするとし、「約3年間のコロナ禍を乗り越え、ポストコロナ時代を迎えた今、宿泊業はこれまで以上に21世紀の日本経済を支える事の出来る産業として太い幹となる事が期待されている。みんなで力を結集し、勇気と行動を持ち、女性が人生100年を生き抜く活躍の新時代、大輪の花を咲かせるべく向上心と謙虚な心で、自力・実力・人格を磨き周囲の期待に応え、日本の未来を明るく牽引していきましょう」と呼掛け、また、令和5・6年度の活動方針では、食品ロスやプラスチックゴミ削減などSDGsの課題への取り組みやJKK20周年記念式典の実施、HPの運用と国内外への情報発信の強化、会員不在県解消への取り組みなど7つの活動方針を掲げて行くと発表した。

各委員会の活動内容は次の通り。

〈会務系委員会〉担当副会長：吉田絹江。【総務・財務委員会】委員長：帽子山麻衣、副委員長：山田梢・小井戸文恵＝①総会・役員会・定例会の設営および運営 ②会員への会議報告 ③予算作成と財務管理 ④他委員会との連携・補助 ⑤会員拡大、不在県解消 ⑥JKK20周年事業実行委員会への協力。【広報IT委員会】委員長：室伏里美、副委員長：石橋由衣・佐藤祐子＝①宿のIT活用法の勉強会1回開催 ②HPの更新管理 (年間計画・ピンクリボン月間や8月10日宿の日、定例会議、その他活動の掲載) (担当グループ) ③ML管理 ④Facebook (JKK、お宿仲間ネットワーク) の新入会員の登録および情報発信 ⑤JKK情報のアウトプット ⑥JKKリレーコラム (トラベルニュース社) の対応 (担当グループ) ⑦定例会議等の映像データ保存、YouTubeへの配信 ⑧リモート



あいさつする新会長の高橋美江氏。写真下は副会長の吉田絹江右、山田佐知の両氏



東京都内で開催された総会、写真下(右から)帽子山麻衣、室伏野澤、斎藤の各委員長、田中須藤の両監事。総会出席のJKKの皆さん



来賓の全旅連次期会長予定者の井上氏。星青年部長。JKK20周年事業実行委員会の小林委員長と石橋相談役



会議の準備・開催 ⑨ピンクリボン活動の啓蒙 (ホームページやML、J.POSHのティッシュを定例会議にて配布) ⑩会員拡大、不在県解消 ⑪JKK20周年事業実行委員会への協力。

〈事業系委員会〉担当副会長：山田佐知。【研修委員会】委員長：野澤奈央、副委員長：穴澤恵子・奥村純子＝①国の施策や情報などを収集し会員と共有する ②アフターコロナの観光業界の展望を探る (インバウンドを見据えてを含む) ③各委員会と協力して勉強会・懇親会を含む研修会を設営 ④勉強会終了後「まとめ」を作成。MLにて配信 ⑤情報交換の場として役立つMLの発信 ⑥会員拡大、不在県解消 ⑦JKK20周年事業実行委員会への協力。【女性活躍委員会】委員長：斎藤育子、副委員長：小野澤志乃・武田和香子＝①勉強会に多方面で活躍する方を講師に招聘 ②ジェンダー平等、多様性と言われている昨今、女性が人生100年時代を生き抜く秘訣を会員と意見交換する企画をする ③会員拡大、不在県解消 ④JKK20周年事業実行委員会への協力。

総会の前に行われた講演会は「SNSを利用したJKK活性化企画について」とし、一般社団法人日本エンパワーメントコンソーシアム代表理事の山下太郎氏と株式会社サマー・スノウ代表取締役の三澤祥氏が講師を務めた。コミュニケーションや情報の発信・収集ができるSNSを利用し、営業に役立ててほしいと強調。文字に頼らない「写真」「動画」といったインスタグラムは購買行動が起こりやすいものであるとし「その運用上で心がけることは『人間味のある投稿』(NGポイントも説明)である」と語った。

第26回「人に優しい地域の宿づくり賞」の各賞内定 20件のエントリーは団体が17件、個人が3件

厚生労働大臣賞に「長崎スカイホテル(株)」
会長賞は「ryugon」、選考委員会賞は「松之山温泉組合」



全旅連は5月10日、第26回「人に優しい地域の宿づくり賞」の受賞者を決定(内定)する第2回選考委員会(橋本俊哉委員長＝立教大学観光学部教授)を開催した＝写真＝。

第1回選考委員会(4月26日開催)では20件(団体17、個人3)の応募内容の説明が行われた。各賞の決定は、各選考委員がそれぞれに採点(5点満点とした5段階による評価)。第2回選考委員会での結果を基に各賞の受賞者が絞られ、最終的には各委員の議論が行われるという過程をとる。正式な決定は6月14日の全国大会式典での発表となる。

第26回の内定した上位3賞の受賞者は「個人」2件、「団体」1件。「人に優しい地域の宿づくり賞」での対象ジャンルは1.特性を生かした活動 2.経済の活性化 3.歴史・文化の振興 4.環境づくりの推進 5.スポーツの振興 6.福祉の充実 7.国際化の推進 8.省エネ・節電の取り組み 9.労働生産性の向上 10.その他などとなっているが、厚生労働大臣賞(賞金30万円)を受賞(内定)した長崎スカイホテル株式会社(長崎県)の対象ジャンルは「福祉の充実」で「ホテルならではの障がい者自立支援事業」への取り組み。また、全旅連会長賞(賞金20万円)のryugon(新潟県)の対象ジャンルは「労働生産性の向上」で取り組み事業は「新たな宿泊形態への試み・人材不足の解決・インターンシップの場としての活用」。そして、選考委員会賞(賞金10万円)の松之山温泉組合(新潟県)の対象ジャンルは「環境づくりの推進」「省エネ・節電の取り組み」で取り組み事業は「地域資源を活用した温泉地づくり」で、それぞれが高い評価を受けての受賞となっている。

表彰式は6月14日に愛媛県で開催される第101回全国大会での式典で行われる予定。厚生労働大臣賞から優秀賞までの内容については、「まんすりー」で7・8月の合併号から順次掲載していく。

第26回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者

この賞は、高齢者等をはじめ、全ての人々に優しい配慮がなされており、安心して快適に楽しめる社会環境づくりに貢献した旅館ホテルや組合等の活動に対して贈られるものです。

厚生労働大臣賞

長崎スカイホテル株式会社

「ホテルで暮らしながら『自立を目指す』障がい者の拠り所。地域の受け皿としてホテルの新しい在り方。」<長崎県>

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会会長賞

ryugon

「『場としごと』を共有することで始まる新たな旅の需要創出事業」<新潟県>

選考委員会賞

松之山温泉組合

「『エコビレッジを目指して』松之山温泉エコロッジ&エコビレッジ」<新潟県>

観光経済新聞社社長賞

和倉温泉旅館協同組合

「大切に守り続けてきた『和倉御便殿』を未来へつなぐ『地元高校生ガイドによる御便殿ツアー』」<石川県>

リクルート「じゃらん」賞

白馬村宿泊イノベーションチーム(白馬村宿泊事業者)

「白馬の宿が変わる!世界一、幸せな村へ!白馬村宿泊シンポジウムを開催。」<長野県>

楽天トラベル賞

塩原温泉旅館協同組合

「塩原デザイン紙袋制作・温泉街プラごみゼロへ」<栃木県>

全旅連シルバースター部会長賞

沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合

「業界啓発啓蒙事業～『ホテルのしごと2023』の発刊および幼児向けオリジナルダンス&ソング『ちむぐくでおもてなし』の制作と地域との交流～」<沖縄県>

優 秀 賞

*静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合<静岡県>

*滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合<滋賀県>

*松江旅館ホテル組合・松江しんじ湖温泉旅館協議会<島根県>

*愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合<愛媛県>

*道後温泉旅館協同組合(青年部)<愛媛県>

努 力 賞

*函館湯の川温泉旅館協同組合<北海道>

*奥鬼怒四湯除雪安全協力隊<栃木県>

*老神温泉観光協会<群馬県>

*伊香保温泉旅館協同組合<群馬県>

*睦館<岐阜県>

*奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合吉野支部<奈良県>

*兵庫県旅館ホテル生活衛生同業組合<兵庫県>

*香川県ホテル旅館生活衛生同業組合<香川県>

温泉文化ユネスコ登録目指し推進協議会発足 日本温泉協会、全旅連、日本旅館協会が発起人

早期登録に向けての機運の醸成を図る
他団体と連携し政府への働きかけを



左から笹本会長、多田会長、大西会長
代理の青木専務理事

一般社団法人日本温泉協会(笹本森雄会長)、一般社団法人日本旅館協会(大西雅之会長)、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会(多田計介会長)の3団体は4月24日、「『温泉文化』ユネスコ無形文化遺産全国推進協議会」を設立した。会長には笹本氏、副会長には大西氏と多田氏が就任する。

東京・千代田区の都道府県会館で同日開かれた設立総会には国会議員、知事、業界関係者ら約70人が参加し、地域の温泉地や行政、関係企業・団体とも連携し、多くの方々の賛同を得ながら、登録の早期実現を目指して活動していくことを確認した。

現在、人口減少や高齢化、さらに新型コロナウイルス感染症の影響により、危機にさらされている「温泉文化」を守り伝えるため、また、日本固有の文化である「ONSEN」を世界共通語とするため、「温泉文化」のユネスコ無形文化遺産の早期登録を目指しているが、この応援のため、昨年設立された「『温泉文化』ユネスコ無形文化遺産登録推進議員連盟」も約100名の国会議員が参加しているほか、当初、17道県でスタートした「『温泉文化』ユネスコ無形文化遺産登録を応援する知事の会」も、34道県に広がっているが、こうした動きを踏まえ、温泉団体としての3団体も、2026年の温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録を目指し、その機運の醸成を目的として、協議会を設立した。

発起人となった3団体の各会長と来賓の各氏は、それぞれに温泉の現状、温泉の大切な要素や温泉文化について語ったあと、笹本会長は「日本固有の文化である温泉文化を次代へとつなぐことがわれわれに課せられた使命だ」、多田会長は「温泉は多くの国民が享受できる文化であり、指定文化遺産になることを確信して登録に向けて汗をかいていきたい」、そして、大西会長(青木幸裕専務理事が代読)は「宿泊業界の発展にとって、また、観光立国の実現に向けても不可欠であり、登録に向けて全力で活動していきたい」と述べ、また来賓では、議員連盟で顧問を務める細田博之衆院議長は「コロナ禍で温泉地は厳しいが、温泉文化を世界に広め、世界中か



多くのマスコミも取材した設立総会。写真下へ「決意表明では多田会長の発声による『がんばろう』の三唱と記念撮影が行われた



来賓挨拶を行う細田議員連盟顧問、議員連盟幹事長代理の柴山衆議院議員、平井山本、馳の各知事、久保田日本観光振興協会理事長



らお客さまに来てもらえるよう工夫しないといけない。皆さんと共がんばりたい」とあいさつ、また、知事の会の事務局長を務めている群馬県の山本一太知事は「狭き門ではあるが、2026年の実現を目指していきたい」と意欲をみせた。

協議会は「自然の恵みを生かした温泉は、持続可能なエコシステムであり、多様な泉質による効能は人々の健康を増進する。温泉ではすべての人が平等であり、温泉文化には、日本人の中に流れるSDGsの精神が息づいている。日本固有の文化である「ONSEN」を世界共通語として広く知らしめ、「ONSEN」のブランド化を図っていくことが喫緊の課題である」と述べ、国民に温泉の価値や魅力を広く伝えてもらうため、作家の浅田次郎、嵐山光三郎、林真理子、放送作家の小山薫堂の4氏をONSENアドバイザーボードの委員に委嘱し、国民運動に広めていく考えも示した。

また、温泉地からの応援動画も上映し、洞爺湖(北海道)、登別(ク)、白布(山形県)、高湯(福島県)、益子(栃木県)、有馬(兵庫県)、湯原(岡山県)、黒川(熊本県)の各温泉地からの登録へ向けたメッセージを紹介した。

今後の活動では、温泉文化の議員連盟や知事の会と連携し、早期登録の実現を目指し、政府が掲げる経済政策「新しい資本主義」に位置付けられるよう、また、経済財政運営の指針「骨太方針」に、登録推進を盛り込むよう要望していくほか、関連業界や関連企業への参画を広く呼び掛け、会員の拡大を目指すとともに、温泉アドバイザーの募集に努めていくとしている。

全旅連会議開催

【5月】

10日(水)

- 第26回「人に優しい地域の宿づくり賞」
選考委員会(第2回)

11日(木)

- 全旅連正副会長会議

18日(木)

- 全旅連女性経営者の会(JKK)役員会

23日(火)

- 全旅連青年部常任理事会 他
- 全旅連青年部出向者研修会 ~24日(水)
於：プラザオーサカ(大阪府大阪市)

今後の予定

6月13日(火)

- 令和5年度全旅連理事会
- 令和5年度全旅連通常総会
- 全国旅館ホテル事業協同組合第23回通常総代会
於：今治国際ホテル(愛媛県今治市)

6月14日(水)

- 第101回全旅連全国大会 in えひめ
於：愛媛県県民文化会館(愛媛県松山市)

6月29日(木)

- 令和5年度全旅連シルバースター部会総代会
於：砂防会館(東京都千代田区)

経営ワンポイントアドバイス

「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

「不易流行」

桜木の新緑の中、深川と草加で友人と落ち合い日光まで足を延ばした。

友人の一人が「奥の細道、日光路みたいだね」とささやいたこともあり、その夜は「松尾芭蕉」に思いをはせながら更けていった。

芭蕉は、江戸時代の俳人であり、特に旅俳句に力を注いだ。俳句において新しい形式や内容を生み出すことを目指し、多くの旅をし、その旅の中で多くの人々と出会う。

その人生を傍観すると「不易流行」という概念にたどり着く。不易流行とは、古典的な文学や芸術を継承しながらも、時代や社会の変化に対応して新しい表現を生み出すことを目指す思想。いつまでも変わらないことをさす「不易」と、刻々と変化することをさす「流行」という相反する言葉が一つになったものだ。

このことを事業に当てはめてみる。長く続いている事業は時代の流れに逆らわず過去からの流れを大切にしながら現在に至るが、その時々には常に変化を見据えて革新を繰り返してきた。場合によっては過去の慣習をあつさり捨て去っても来た。革新することのない継続はあり得ない。革新なき日常の連続は伝統にはなりえないことを思い知る。

芭蕉は、古典的な俳句の形式を守りつつ、自然や風景を詠んだ古典俳句に新しい表現を加え、新しい旅俳句を生み出した。その旅俳句は、風景だけでなく、人々や風習、文化的な背景を描写することで、深い味わいを持つ。

そして、自然や風景を俳句に読み込むことにより、日本文化の根源を探求したのではないだろうか。自然の中で得た感覚を、俳句を通じて表現することで、人間と自然の調和を表現し、自然との共生の大切さを伝えたかったのだろう。

不易流行という芭蕉の哲学は、日本人の心の中にも間違いなく存在する。やらなければならないことを前にしたとき、「不易」と「流行」をしっかりと見つめて行動したい。

質問・相談は

sero-1117@giga.ocn.ne.jp 携帯(090-3322-7208)

または、全旅連事務局(03-3263-4428)までどうぞ。

腸内細菌検査、ノロウイルス検査 旅館・ホテル組合員特別価格のご案内

	腸内細菌検査(検便)	ノロウイルス検査
検査項目・方法	サルモネラ菌、腸チフス菌、パラチフスA菌、赤痢菌、腸管出血性大腸菌O-157	RT-PCR法による遺伝子増幅法検査
報告日数	3~5営業日	1~3営業日
料金	※組合員特別価格 300円/1検体(税別)	※組合員特別価格 検査料金 2,950円/1検体(税別) 検査容器代 50円/1検体(税別)
備考	検体送料は、定期的実施分は弊社で負担いたします。追加実施分は、お客様で負担願います。	検体送料は、お客様で負担願います。(宅配便クール冷蔵指定)

検査申込書ダウンロード 全旅連公式HP「宿ネット」組合員専用ページ
<http://www.yadonet.ne.jp/info/member/>

お申込・お問合せ JFE東日本ジーエス株式会社 食品衛生調査センター
TEL:044-328-2788 FAX:044-333-1655
<http://www.eisei-chosa.com/>

安心・真心・優しさで選ばれる宿になりませんか

シルバースター登録制度は、急速に進んでいる日本の高齢化社会に対応するため、業界から自主的に起こった制度です。年々、高齢者人口が増加し、高齢者の宿泊施設へのニーズが高まることは当然であり、全旅連ではそうしたニーズに十分対応できる旅館・ホテルを数多く整備する事が業界全体の発展につながると考えています。

シルバースター登録制度がスタートし平成5年9月の第一号店誕生から、今では北海道から沖縄まで全国の施設が登録を受け、「優しい心」を示すマークを掲げています。

全旅連では、シルバースター登録制度を広く内外への周知を図るとともに、厚生労働省の協力を受けながら推進しています。

ぜひシルバースターにご登録いただき、ハード・ソフト両面の整備と充足にお役立てください。

◎しおりは、各都道府県旅館ホテル生活衛生同業組合までご請求ください。

◎お問い合わせは、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会まで。



全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目5番5号全国旅館会館4階
tel.03-3263-4428 fax.03-3263-9789 URL: <http://www.yadonet.ne.jp/>

全旅連協定商社会 名簿

協 賛	ソニー生命保険 (株)	生命保険コンサルティング 他	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル31F 東京中央LPC第3支社部長 中野秀嗣	TEL 03-4334-5203 FAX 03-4334-5213	
	あいおいニッセイ同和損害保険 (株)	損害保険	〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 マーケット開発部 市場開発室 谷 賢治	TEL 03-5789-6450 FAX 03-5789-6449	
	(株) 丸八真綿	丸八真綿寝具販売他	〒465-0045 愛知県名古屋市中区東区姫若町25 第一営業部 玉木信安	TEL 052-701-3386 FAX 052-703-1424	
	(株) リクルート	旅行雑誌「じゃらん」 「じゃらん.net」等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 旅行営業統括部 営業推進部 営業企画グループ 酒井宏明	TEL 03-6835-6240 FAX 03-6834-8784	
	(株) セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種 浴場等の各種再生	〒414-0013 静岡県伊東市桜木町2-2-19 松坂博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557	
	ミサワホーム (株)	旅館ホテル客室等のリフォーム 新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル 法人営業部 法人推進課 五十嵐志勝	TEL 03-3349-8044 FAX 03-4570-5668	
	(株) 第一興商	カラオケ機器 (DAM) 音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 営業統括本部 特販営業部 営業2課 関口雅弘	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0862	
	(株) コジマ	家電製品全般	〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-49-7 池袋パークビル5F 営業本部 法人営業部 法人企画管理室 主任 原 智一	TEL 03-6907-3116 FAX 03-6907-2996	
	東京海上日動火災保険 (株)	旅館賠償責任保険	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエアWEST9F 航空宇宙・旅行産業部 旅行営業室 副主任 田中早映子	TEL 03-6250-6022	
	AIG 損害保険 (株)	組合員向各種損害保険	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル6F ディストリビューション部門 大平美菜子	TEL 03-6848-8835 FAX 03-6689-2025	
	楽天グループ (株)	予約サイト「楽天トラベル」等	〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス トラベル事業 ホテル旅館コンサルティング部 ジェネラルマネージャー 永富文彦	TEL 050-5817-3369 FAX 03-6670-5253	
	(株) 宿研	web集客コンサルティング	〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F 取締役 坂本真士	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507	
	(株) シーナッツ	予約・販売管理システム TL-リンカーン	〒108-0023 東京都港区芝浦3-12-7 住友不動産田町ビル4F システムソリューション本部 営業G 宮崎恵利香	TEL 03-6835-8420 FAX 03-6772-1002	
	(株) JTB (るるぶトラベル)	宿泊予約サイト るるぶトラベル	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル7F 国内仕入戦略部 松村高太郎	TEL 03-5796-5816 FAX 03-5796-5254	
	ヤフー (株)	「Yahoo!トラベル」による 集客支援提案	〒102-8282 東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワ トラベル統括本部 営業部 小林孝志	TEL 03-6898-2393 FAX 03-6685-0800	
	(株) ネクシィーズ	LED照明、業務用冷蔵庫、空調な どの省エネ素材のレンタル事業	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシィーズスクエアビル 業務本部 営業企画課 佐々木 龍	TEL 03-6415-1210 FAX 03-3770-2307	
	(株) Trip.com International Travel Japan	中国インバウンド予約サイト 「Ctrip」	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-4 TOKYO TORCH常盤橋タワー24階 ホテル事業部 翟 峰 (サイ ホウ)	TEL 03-6373-0811 FAX 03-6262-7667	
	日本テクノ (株)	高圧電気設備保安管理・点検 電気料金削減コンサルタント	〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51F 営業推進部 MC・営業課 課長 佐藤宏司	TEL 03-5909-5389 FAX 03-5909-5379	
	(株) パラダイムシフト	オールインワン業務支援ソフト 「レップチェッカー」	〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-3-6 パラダイムシフトビル 営業部 足利智和	TEL 03-5825-9970 FAX 03-5825-9971	
	(株) アビリブ	HP制作、web集客 自社HP予約エンジン「予約ProX」	東京都渋谷区神宮前6-35-3 コープオリンピア7F 取締役副社長 水野 真寿	TEL 03-6712-6018 FAX 03-6712-6019	
	住友林業 (株)	旅館・ホテルリフォーム 新築、造園	〒100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館 海外住宅・建築・不動産事業本部 出口 俊	TEL 03-3214-3860 FAX 03-3214-3861	
	(株) ミツウロコヴェッセル	高圧電気、動力 (低圧) 電 気、従量電灯電気の販売	〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン 電力・都市ガス営業部 課長 石井万正	TEL 03-3275-6316 FAX 03-3275-6354	
	(株) かんざし	OTAプラン作成等一括管理「かんざしクラウド」 OTAくちこみ一括管理「くちこみクラウド」	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-6 丸元ビル 3F セールス本部 宿泊セールスチーム チーフマネージャー 神山真一郎	TEL 03-6261-7447 FAX 03-6261-7448	
	(株) 三洋	寝具 (掛け布団・マットレス) のレンタル	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-8-10 ORIX恵比寿西ビル3F コンフォートグリーン事業部 営業主任 山本宜央	TEL 03-5459-2330 FAX 03-5459-2340	
	(株) ショウエイ	浴場用ろ過装置と省エネシ ステムおよび見える化	〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎2-6 営業1課 課長 長谷川秀法	TEL 044-589-1601 FAX 044-589-1602	
	大建工業 (株)	機械すきと紙材の量	〒101-8950 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル 国内製造企画部 得永昭弘	TEL 080-2674-9614 FAX 03-5296-4047	
	HRソリューションズ (株)	旅館ホテル専用人情掲載サイト 「旅館ホテルでおしごと.net」	〒103-0023 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング10F 顧客価値創造本部 カスタマーサクセス推進部 中尾佳照	TEL 03-3548-8212 FAX 03-3548-8864	
	(株) ダイブ	人材サービス「リゾートバイトダイブ」 「宿泊業界のための外国人求人ナビ」	〒160-0022 東京都新宿区新宿1-14-12 玉屋ビル2F 外国人人材サービスユニット ジェネラルマネージャー 菅沼 基	TEL 03-5657-3030 FAX 03-5657-3031	
	(株) クリップス	Web予約サイトコントローラー「なっばん+」 Web販売支援サービス	〒950-0915 新潟県新潟市中央区鏡石2-29-15 ビュアコートベル3F WEBサポート事業部 金子 悟	TEL 025-290-5540 FAX 025-241-7836	
	(株) ASK	スカパー! 法人向有料放送契約 およびIPによる外国語放送の契約	〒190-0023 東京都立川市柴崎町3-8-5 NXビル4F 営業部 主任 成田篤志	TEL 042-523-4649 FAX 050-3728-5505	
	(株) ピアトゥー	公式サイト検索予約「STAY NAVI」 スマートフォンを利用したチェッ クイン、チェックアウトサービス	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館20F 営業推進室 宮本史彦	TEL 03-6275-1075	
	ジャパンエレベーターサービス ホールディングス (株)	エレベーター・エスカレーター・他 昇降機の保守管理、更新工事	〒103-0027 東京都中央区日本橋1-3-13 東京建物日本橋ビル5F 営業本部 第一営業部 部長 伊藤秀男	TEL 03-6262-1616 FAX 03-6262-1617	
	(株) QFPay Japan	キャッシュレス決済システム インバウンドを中心としたプロ モーションサービス	〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-10-5 KDX虎ノ門一丁目ビル11F 取締役 杉 泰宣	TEL 03-5276-6601	
	(株) お宿ポータル	SNS集客、デジタル化の 提案等	〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館2F 代表取締役 野井裕司	TEL 03-6823-2455 FAX 03-4243-3273	
	tripla (株)	自社HP予約システム「tripla Book」 AIチャットボット「tripla Bot」等	〒104-0033 東京都中央区新川1-22-13 新川&Lビル6階 マーケティンググループ マネージャー 栗原 勉	TEL 03-6276-6553 FAX 03-4243-3806	
	(株) タカショーデジテック	屋外ライティング、 イルミネーションの提案	〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1 ライティングイルミネーショングループ 畑守裕章	TEL 073-484-3618 FAX 073-484-3619	
	鉄道情報システム (株)	サイトコントローラー 「らく通With」等	〒151-8534 東京都渋谷区代々木2-2-2 第一営業企画部 主任 井上 聡	TEL 03-5334-0673 FAX 03-5334-0667	
	推 奨	三菱電機ビルソリューションズ (株)	エレベーター設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 首都圏第一支社 業務部 参事 正村宗一郎	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
		(株) フジ医療器	マッサージチェア	〒141-0031 東京都品川区西五反田3-7-10 アーバンネット五反田ビル1F 営業本部 法人営業部 法人営業ユニット 鈴木哲治	TEL 03-5719-2017 FAX 03-5719-6859
		(株) エス・ワイ・エス	自社HP予約エンジン 「OPTIMA」	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2 第2丸耀ビル3F 吉野直樹	TEL 03-3486-1070 FAX 03-3486-1071